

J R 東海労働組合関西地「申」第15号
2020年1月22日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 松寄 道洋殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 畑野 浩孝

大阪第一・第二運輸所ダイヤ改正（行路・交番）に関する申し入れ

1月10日、会社は、次期ダイヤ改正における「行路・交番他」を提示したが、この間東海労は乗務員・乗客の生命と安全を第一に考え、「新幹線車内業務の見直し」における新幹線車掌3名から2名体制になり、更に効率化による労働強化を強いられているのが現状であると考えます。

次期ダイヤ改正における「行路・交番」を検証した結果、乗務員の労働強化から安全・健康が確保されていない内容となっているため、以下のとおり申し入れる。

よって早急に団体交渉の場を設定すること。

記

1. 勤務指定について

- ①小交番制を廃止し、大交番制にすること。
- ②交番順序「乗組・予備・乗組・予備・予備・予備」の6ヶ月パターンを「乗組・予備・乗組・予備・乗組・予備」とすること。
- ③翌月分勤務における休日出勤を指定する場合は、毎月10日の勤務予定表にて発表すること。
- ④予備担当乗務員の休日を毎月10日の勤務予定表にて発表すること。
- ⑤予備担当乗務員についても就業規則第55条の則り、前月25日までに翌月分の全ての勤務を指定すること。
- ⑥予備の勤務指定についても交番作成基準に基づいて勤務指定すること。

2. 準備報告時間について

- ①車掌及び運転士行路における準備報告時間の実測は、何時したのか明らかにすること。
- ②車掌及び運転士行路における準備報告時間の作成基準を明らかにすること。
- ③アルコール検査の実施に伴う時間について、明らかにすること。
- ④臨行路における案内カードは、会社が責任をもって作成すること。

3. 行路について

- ①食事時間については、十分な時間を確保すること。少なくとも労働外時間として30分以上を確保すること。

大阪第一運輸所行路・・・M・T・B311・315・317 行路、B1301・1304・1305 行路、S1354・1355 行路

大阪第二運輸所行路・・・M・T・B410・414・415 行路

- ②運転士の一丁半行路における大井車両基地への入出庫担当を廃止すること。

大阪第一運輸所行路・・・B304・306・308・309・310 行路

大阪第二運輸所行路・・・B404・405・406・407 行路

- ③運転士のM行路における日比津車両基地への入出庫担当を廃止すること。

大阪第一運輸所行路・・・B313・315 行路

大阪第二運輸所行路・・・B411・413 行路

- ④運転士の臨行路一丁半及びW行路における各車両基地への入出庫担当を廃止すること。

- ⑤行路の拘束時間については、日勤10時間以内、泊24時間以内で作成すること。

大阪第一運輸所行路・・・M・T・B301・302 行路、B1301 行路、M・T・B304・307・315 行路、B1303・1304・1308 行路

大阪第二運輸所行路・・・M・T・B401・402 行路、B1402・1403 行路、M・T・B403・406・410・413 行路

- ⑥東京段落ち時間を2時間以内にする事。
大阪第一運輸所行路・・・M・T・B301・302行路
大阪第二運輸所行路・・・M・T・B401・402行路、B1409行路
- ⑦睡眠時間は6時間を確保すること。
大阪第二運輸所行路・・・B417・418・1409行路
- ⑧大阪第二運輸所3組及び4組交番順序表における居流し行路B402行路とB1403行路を振り替えること。
- ⑨訓練時間の待ち時間は、1時間以内とすること。また、前訓練の指定について、訓練終了後から出勤時刻まで、最低40分以上とし食事時間を確保すること。
- ⑩車掌の短巡回行路における一日6往復の巡回を止めること。
大阪第一運輸所行路・・・S1351・1352・1353・1354・1355行路
大阪第二運輸所行路・・・S1451・1452・1453・1454・1455・1456行路
- ⑪車掌の短巡回行路は、連続3往復の巡回を止めること。
4. その他について
- ①乗務員の一日労働時間を7時間から6時間45分に変更すること。
- ②車内でも新型車掌携帯端末及び業務用携帯電話を充電出来るように充電コードを設置すること。
- ③東京駅折り返し時における8号車～10号車の車内点検は、車掌長ではなく駅係員を増やし、駅係員に点検させること。
- ④新幹線車内業務の見直し以降、列車長・車掌長への業務量が増大している。乗客・乗務員の安全確保のために車掌乗組みを2名体制から3名体制に戻すこと。
- ⑤短巡回担当列車を平準化すること。特にオリンピック・パラリンピック開催中は、短巡回担当車掌を増やし乗客・乗務員の安全確保に努めること。

以上